

# 川の学習

身近な自然を調べ、環境問題を考えることは人間がこの地球と共存していくために必要なことです。

小学校理科との関連を図り学習を深めることができます。  
身の回りの環境問題について視野を広げる機会となります。



<b>時期</b>	4～10月	<b>所要時間</b>	2時間	<b>人数</b>	80名以内
<b>対象</b>	小学校高学年以上	<b>活動場所</b>	阿賀川宮古橋付近		
<b>準備物</b>	<b>自然の家で貸し出す物</b>		<b>団体・個人で準備する物</b>		
	阿賀川達人の会に講師を依頼します。 水中観察用メガネ		<input type="checkbox"/> 活動に適した服装 <input type="checkbox"/> 濡れてもよい服装 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> マリンシューズ <input type="checkbox"/> 学習用具 <input type="checkbox"/> ビニール袋		
<b>活動の手順</b>	<b>事前指導</b>	1 内容の確認 身近な自然を調べ、環境問題を考えることにより、人間が地球と共存していくことが必要であることを理解する。 水の流れる働きについて調べる。 川の水質、生物調べをすることにより、水の汚れと生物の関係について理解することができる。			
	<b>活動の実際</b>	1 活動の説明を聞く。 (1)ねらいの確認 (2)活動方法 ① 水生生物を使用しての水質調査の仕方について説明を聞く。 ② 水生生物での実験を行う。 ③ 流水の働きの実験の仕方について説明を聞く。			
	<b>事後</b>	2 活動開始 溺れることがないように十分注意させながら、川の学習を行います。			
<b>備考</b>	1 怪我がないかの確認をする。 2 学習についてのまとめをする。 3 講師の先生方へのお礼を言う。				



